

# KAKEHASHI



R2.7.31 Vol.46

発行:岩手県ふるさと振興部市町村課

## INDEX

### I 応援職員のご紹介

- (1) 陸前高田市 . . . . . p2
- (2) 山田町 . . . . . p4
- (3) 大槌町 . . . . . p5
- (4) 釜石市 . . . . . p6

### II 特集

- (1) お元気ですか?  
～あの人は今～ . . . . . p7
- (2) みちのく潮風トレイル  
. . . . . p8

### III Information . . . . . p9



市立高田小学校



中心市街地の街並み  
(手前:商業・図書館複合施設 abasse TAKATA、奥:広田湾)



**陸前高田市**  
復興の状況を  
写真でご紹介します。  
<写真提供:陸前高田市>



アムウェイハウス まちの縁側  
(複合型コミュニティ施設)



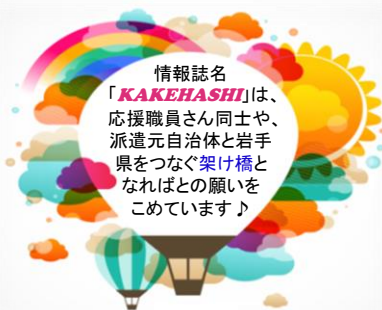
奇跡の一本松ホール  
(市民文化会館)



楽天イーグルス奇跡の一本松球場  
(高田松原運動公園)



第一サッカー場  
(高田松原運動公園)





応援職員から

- ①高橋 吉一（たかはし よしかず）
- ②岩手県花巻市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④福祉部保健福祉課国保介護係

⑤今年の4月より花巻市から陸前高田市への派遣となりました。陸前高田市では国保介護係で業務をしております。初めての業務で不安でしたが周りに助けをもらいながらなんとか業務を行うことができています。

陸前高田市には同じ県内なので震災前から度々訪れていました。特に道の駅でマスカットサイダーを飲むのが定番でしたが、今度はぜひ新しくなった道の駅でも飲みに行きたいと思います。

創業1905年の  
神田葡萄園のマス  
カットサイ  
ダー最高!!



- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①中塚 薫子（なかつか かおるこ）
- ②東京都武蔵野市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④会計課（復興交付金基金事務等）
- ⑤親の転勤に伴い各地を転々としましたが、岩手県に住むのは初めてです。就職後ずっと武蔵野市在住でしたが、被災地の方々と共に過ごす時間を持たせたらと思い、派遣に応募しました。

陸前高田市は食べられる野草（「山菜」ではない）の宝庫で、おいしい発見の連続です。

会計課の業務は初めての上にペーパードライバーでもあり、職場の皆様には多大なご迷惑をおかけしていますが、辛抱強く接して下さることに日々感謝しています

趣味の1つはパイプオルガンを弾くことです。盛岡市民文化ホールで演奏するかも!?



通勤途中で鹿と目が合いました！私にとっては驚愕の出会いです。



派遣先職員から



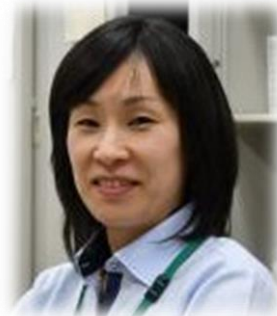
- ①臼井 秀子（うすい しゅうこ）
- ②福祉部保健福祉課
- ③「高橋吉一さんへ」

高橋さんには、国保介護係において、国民健康保険の医療費の給付や一部負担金免除等を担当していただいています。

国保関係の部署は初めてということで、慣れない業務に加え新型コロナウイルス関係業務もあり、ご苦労もあるかと思いますが、いつも落ち着いて仕事をされる姿と丁寧な窓口対応を非常に頼もしく感じています。

健康にご留意いただきながら、今後ともお力添えをお願いいたします。

- ①氏名 ②所属 ③一言



- ①阿部 景子（あべ けいこ）
- ②会計課
- ③「中塚薫子さんへ」

中塚さんには4月から会計課に赴任いただき、主に基金や物品の管理、収入事務を担当していただいております。常に積極的に業務に取り組み、また、豊富な行政経験を活かして的確に仕事を進められており、大変感謝しております。

慣れない環境の中でご苦労もあると思いますが、今後も健康と車の運転には留意されながら、最終盤を迎えた当市の復興にお力添えをいただきますようお願いいたします。



応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①菊池 健（きくち けん）  
 ②岩手県奥州市 ③R2.4.1～R3.3.31  
 ④地域振興部農林課農政係（経営所得安定対策等）  
 ⑤派遣に応募したのは、奥州から一歩外に出て視野を広げ、自分の引き出しを増やしたいと思ったからです。自分は厄年を過ぎ、復興も進むなか、最後のチャンスと思い応募しました。

決して、いつでも海釣りに行けるなあとか、うまくすりゃ中村憲剛に会えるかな、という不純な動機は（ちょっとしか）ありません。

農林課の皆さんはとても暖かく自分を受け入れてくれていて感じています。お役に立てるよう、頑張りたいと思います。



①草刈 健太郎（くさかり けんたろう）  
 ②神奈川県大和市 ③R2.4.1～R3.3.31  
 ④地域振興部観光交流課観光係（観光振興）  
 ⑤観光交流課の職員として、観光施設の管理、イベントの運営等に携わっています。初めての観光業務であり、職場の方に支えてもらいながら頑張っています。

新型コロナウイルスの影響で観光業にとって大変苦しい時が続きますが、美しい海とおいしい食材の宝庫の陸前高田ならば、必ず乗り越えられると思います。

1年と限られた期間ではありますが、少しでも陸前高田市の力になれるよう業務に取り組んでいきたいと思ひます。



広田海水浴場の清掃活動&避難訓練



①氏名 ②所属 ③一言

派遣先職員から

①中山 竜一（なかやま りゅういち）  
 ②地域振興部農林課  
 ③「菊池健さんへ」

菊池さんには、4月から奥州市より赴任いただき、畜産・水稲・農地中間管理事業等にご尽力をいただいております。

仕事柄、農業者と直接やりとりする場面が多い中、菊池さんは奥州市で培われた農業の深い知識と、持ち前の爽やかな笑顔で、課内はもとより農業者からも頼りにされる存在となっています。

今後も健康に気を付けていただきながら、陸前高田市の農業の発展にお力添えをお願いいたします。

①熊谷 剛（くまがいたけし）  
 ②地域振興部観光交流課  
 ③「草刈健太郎さんへ」

草刈さんは4月から当課に赴任され、担当業務は温泉施設、海水浴場、キャンプ場等多岐にわたり、難しい調整や新しい取り組みにも積極的に取り組んでいただいております。

今年は非常に難しい社会情勢を迎えておりますが、草刈さんの情報収集力、行動力、課題解決力に助けられ、いつも感謝しております。

不慣れな環境での生活にご苦労されていることと思いますが、健康第一に、今後も陸前高田市の観光振興へお力添えをお願いいたします。

応援職員から

- ①鈴木 薫（すずき かおる）
- ②静岡県危機管理部危機政策課
- ③R2.4.1～R3.3.31
- ④復興企画課（復興事業の精算業務）

⑤赴任にあたり当初は不安もありましたが、他の自治体から来た私を温かく迎え入れてくださり、アットホームな雰囲気の職場でのびのび仕事をさせていただいています。山田町復興の一助となるよう、尽力したいと思います。

私生活においては、岩手の観光地を巡り美味しいものを食べつくそうと意気込んでこちらに来たものの、なかなか遠出ができない状況です。今後の社会情勢を踏まえ、岩手の魅力を存分に堪能したいと思います。

登山が趣味なので、岩手山や早池峰山に行ってみたいですね！

一緒に登りましょう～市町村課より



- ①氏名
- ②派遣元
- ③派遣期間
- ④所属
- ⑤一言

- ①杉山 明（すぎやま あきら）
- ②静岡県危機管理部危機政策課
- ③R2.4.1～R3.3.31
- ④総務課危機管理室（防災行政無線の管理等）
- ⑤恥ずかしながら今回の派遣で初めて東北地方の土を踏みました。7月に入っても過ごしやすい気温の日が多くとても助かっています。

コロナ対応で業務は増え、大変なときに来たなとも思いますが、今しかできない定額給付金の業務など貴重な経験をさせてもらっています。

残りの派遣期間は自粛していた分を取り戻せるくらいに岩手の観光や食を楽しみたいです。



世界遺産の平泉に行ってみてくださいね！



派遣先職員から



山田のお父さん=倉本さん

山田の息子=鈴木さん

- ①倉本 収郎（くらもと しゅうろう）
- ②復興企画課
- ③「鈴木薫さんへ」

震災から10年が見え、町の復興事業も完遂に向かっていきます。これも派遣職員の方々のおかげと心から感謝を申し上げます。

私は、鈴木さんのお父さんと同年代で「山田のお父さん」と周りから呼ばれています。“息子”の仕事ぶりはとても一所懸命で、頼もしい限りです。“山田の父”の役割は、広い岩手の楽しいところを案内することです。あと半年、山、海、食の全部を父の愛車ノートで旅しましょう。もちろん岩手の美女と一緒にです。

- ①氏名
- ②所属
- ③一言



- ①河村 壽恵男（かわむら すえお）
- ②総務課危機管理室
- ③「杉山明さんへ」

杉山さんには、防災行政無線、非常用備蓄品等に関する防災業務にご尽力いただいております。

地名、方言など慣れない環境の中での業務は大変な苦労があるかと思いますが、日々の業務に取り組む姿を非常に頼もしく感じております。

新型コロナの影響で帰省はおろか観光もままならない状況ですが、山田名物ホタテ、カキ、ホヤ、マンボウ！、イルカ！！等の海の幸を堪能し、ご体に気を付けて業務に励んでいただきたいと思います。

最後に、貴重な人材を派遣していただいた静岡県の皆様に心から感謝を申し上げます。



応援職員から

- ①北田 歩 (きただ あゆむ)
- ②岩手県遠野市 ③R2.4.1～R3.3.31

④コミュニティ総合支援室 (集会所管理)  
 ⑤遠野市は内陸でありながら沿岸の大槌町とは隣町であることや、祖父の実家が大槌にあることなど、個人的にもご縁のある地域でお世話になっております。

仕事の環境はもちろんですが、私生活においても久しぶりの1人暮らしということもあり、バタバタと早3ヶ月が過ぎてしまいました。

主な業務は、各地域にあるコミュニティの拠点となる集会所の管理をしています。不慣れなことが多く、職場のみなさまにはあらゆる場面で助けていただいておりますが、早くみなさまのお力になれるよう誠心誠意頑張りたいと思います。



北田さん

岩間さん

土用丑の日で、うな重を手にしゅり

①氏名 ②所属 ③一言

派遣先職員から

- ①岩間 裕歌 (いわま ゆうか)
- ②コミュニティ総合支援室
- ③「北田歩さんへ」

当室は、地域住民の皆さんと接しながら、被災によって生じた地域課題の解決に取り組む部署です。

遠野市での経験が豊富な北田さんには、補助金交付や施設管理に関わる事務に、即戦力として御尽力いただき、心より感謝しています。丁寧なコミュニケーションで、住民の方々とも信頼関係を築き上げており、大変心強く感じております。

不慣れな環境で御苦労をかけておりますが、体調に気をつけていただきながら、今後も一緒に頑張っていきたいと思います！

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



- ①高橋 雄大 (たかはし ゆうだい)
- ②岩手県盛岡市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④町民課国民年金班 (後期高齢者医療制度担当)
- ⑤現在、町民課の職員として後期高齢者医療制度の業務を行っています。大槌町では、職員の皆さん温かい方ばかりで、慣れない土地でも楽しく仕事をしています。

こうして派遣業務に携われる機会・ご縁をいただいたことに感謝しつつ、盛岡市での経験を活かし、少しでも大槌町の力になれるよう精進していきたいと思っています。

また、盛岡に戻った際、大槌町の魅力を最大限伝えられるように食べ物、景色、釣りなどなど…存分に楽しみます！



カレイを釣りました！！



- ①小原 ゆり (おばら ゆり) ②岩手県花巻市
- ③R2.4.1～R3.3.31 ④町民課国民年金班 (国民年金担当)
- ⑤三陸の表情豊かな海が好きです。着任から3カ月が過ぎましたが、ちょっと行けば海がある、というのが未だに不思議です。

波の音を聞くと、小さいころに家族に連れられてきたときの高揚感が呼び起こされます。こちらにいる間に、様々な海が見られれば良いと思います。

時節柄、イベントの中止等でもどかしい期間が続き、満足に大槌を味わえないのが残念です。配属先では周りの方々に温かいご指導をいただき、業務に励んでいます。

微力ながら、大槌町の一助となれるよう尽力し、自身も成長できるよう、日々を丁寧に過ごしていきたいです。



ひょうたん島に立って、大槌湾の夕日を眺める



大槌町役場でおおちゃん

- ①猪又 望鈴 (いのまた みすず)
- ②町民課
- ③「小原ゆりさんへ」

小原さんには国民年金業務を担当してもらっています。初めて経験する業務にも関わらず、勉強熱心で吸収も早く、また、いつも明るい小原さんに、職場の雰囲気がとても明るくなっています。今後ともよろしく願いいたします。

「高橋雄大さんへ」

高橋さんには後期高齢者医療保険を担当してもらっています。盛岡市で培った豊富な知識と経験は頼りがいがあり、とても助かっています。健康に注意しながらこれからも一緒に頑張っていきたいと思います！

①氏名 ②所属 ③一言

派遣先職員から



左から二人目が高橋さん

真ん中が猪又さん

右から二人目が小原さん



応援職員から

- ①佐藤 隆宏（さとう たかひろ）
- ②東京都北区
- ③R2.4.1～R3.3.31

④商工観光課（市内中小企業の振興・育成など）  
 ⑤4月から釜石市商工観光課に配属されました佐藤です。今までほとんど岩手に来たことがなかったので、釜石で働くことになるなんて不思議な感じです。

初めての土地、初めての仕事で緊張していましたが、釜石の皆さんが温かく迎え入れてくれたおかげで日々頑張っています。飲んだり食べたりが好きなのですが、コロナの影響であまり歩けておらず残念です。これから釜石の海鮮や地酒をはじめ、岩手の味覚を堪能していきたいです。

八幡平のドラゴンアイを見に行ってきました！



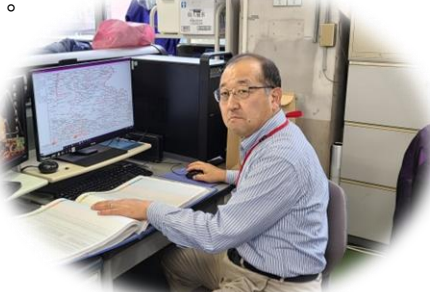
前列の真ん中が佐藤さん



ミッフィーと一緒に

- ①佐藤 邦昭（さとう くにあき）
- ②岩手県遠野市
- ③H31.4.1～R3.3.31
- ④産業振興部農林課林業振興係
- ⑤定年退職後の派遣の2年目となり、具体的な事業の推進に思うところはあったのですが、コロナ禍により、鶴住居スタジアムでのW杯1周年記念事業として9月に予定していた「いわての森林（もり）の感謝祭」は1年延期となり、自分なりに工夫を加えたいところでしたので、非常に残念でした。

その一方で、今年はツキノワグマの出没が市内各所で倍増しており、農林産物への鳥獣被害対策も担当部署として、全く想定外の状況です。主に内勤の自分としては、昼夜を問わず現場に出向く同僚の、何らかのバックアップをと努めています。



担当する林地台帳システムの前で



- ①氏名
- ②派遣元
- ③派遣期間
- ④所属
- ⑤一言

- ①原澤 拓也（はらさわ たくや）
- ②東京都北区
- ③H30.4.1～R3.3.31
- ④建設部建設課（工事発注・施工管理等）
- ⑤私は、釜石市に派遣され、今年度で3年目になります。

釜石市は昨年度、ラグビーワールドカップの開催等、復興の最終段階に向けての調整が進んでいる中、台風19号によって再び甚大な被害を受けました。

このまま釜石市を離れれば後悔すると、派遣元へその想いを伝え、今年度も引き続き釜石市で働かせていただけることになりました。

岩手の雄大な自然に癒されつつ、体調に気を付けながら、災害復旧工事の完了に向け精進して参ります。



住民対応の様子(君ヶ洞川)



災害復旧工事現場の立会状況(桑ノ浜仮宿線)

派遣先職員から

- ①氏名
- ②所属
- ③一言



唐丹町花露辺漁港にて向かって左端が小澤さん、その隣が原澤さん

- ①小澤 一郎（おざわ いちろう）
- ②建設部建設課
- ③「原澤拓也さんへ」

土木系の職員として災害復旧や社総交の工事発注業務など激務を担っていただき大変感謝しております。

人付き合いも上手で、仕事だけではなく私生活においても趣味の一つとなったドライブで観光地を巡りながら、ご当地のグルメ等を常に探求しています。これからの経験の上積みと、派遣元である北区に戻られてからの今後の活躍に期待しています。



派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

【派遣先(期間)】山田町総務課危機管理室 (H31.4.1～R2.3.31)  
【現在のお仕事】静岡県清水港管理局 港営課  
(係留施設等の使用に関する許可事務、船舶のバース調整業務)



鈴木 武晃さん  
(静岡県)

【派遣を終えて一言】

赴任した4月当初は、地元から遠く離れた場所での生活に不安がりましたが、住んでみて1か月が過ぎると、だいぶ周りの環境に慣れることができました。4月でも普通に雪が降っていたことにはとても驚き、赴任初日に雪道で思いっきりスリップしたことはいい思い出です…。

1年間という短い派遣期間ではありましたが、とても貴重な経験ができたと思います。私生活では、岩手県内の観光地を巡り、とても楽しませてもらいました。仕事では、選挙事務や台風19号での災害対応が特に印象に残っています。大変な時もありましたが、周りの職員の方に助けてもらいながら、業務を行うことができました。この派遣で得た縁を大切に、これからも山田町の復興を陰ながら応援したいと思います！

他では見られない石割桜が印象に残っています。(4月に見に行きました。)



田貫湖(富士宮市)からの逆さ富士

すっごく寒かったが、楽しかった!!



静岡県の派遣組で、2月に岩洞湖で水上ワカサギ釣りに行きました。(一番右が鈴木さん)

【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

静岡といえば、温暖な気候と富士山は全国的にも自慢できる場所だと思います。沿岸部では真冬でもほとんど雪が降らないくらい暖かいです。(静岡市に住んでいた25年間で雪が積もったのは1回だけでした。)温暖な気候を生かして、お茶やミカンなどの栽培が盛んです！

富士山は、天気がよければ静岡市からも見ることができます。今の職場である清水港からは、港と富士山を同時に見ることができます。新幹線や高速道路からも富士山を見ることができるので、静岡を通ることがあれば、ぜひ見て行ってほしいと思います！

現在のお仕事では、貨物船や客船が入港した際に、着岸させる岸壁の時間と場所が他の船舶と被らないように調整しています。



現在の職場である清水港から見た富士山

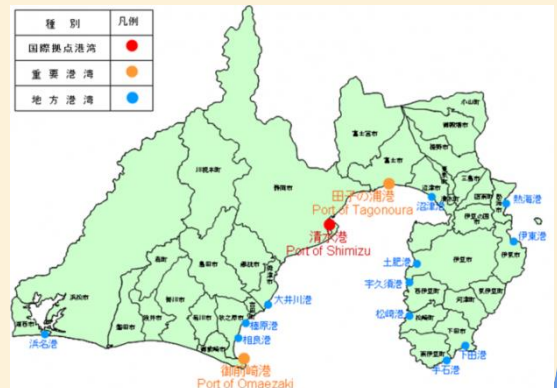
【勤務先の清水港・は「日本三大美港」】

静岡県は、日本のほぼ中央に位置し、わが国の宝である世界遺産・富士山を背に、リアス式海岸に名勝・景勝が続く伊豆半島、最大深度2,500mと国内では最も深い駿河湾、アカウミガメの産卵地として有名な砂浜や砂丘をもつ遠州灘など、変化に富んだ519kmにも及ぶ長い水際線を有しています。

その地形を利用し、海との強い繋がりをもって発展し、駿河甲州や信州の海の玄関口として港勢を拡大してきた「清水湊」をはじめ、人々の努力により、古くから県内各地に多くの良港が築きあげられました。

現在は、国際拠点港湾の「清水港」、重要港湾の「田子の浦港」「御前崎港」に加え、12の地方港湾があり、それぞれが海と陸の結節点という港の特性を生かし、産業の発展や県民生活の向上に寄与する場となっています。

(「国際拠点港湾」とは、国際戦略港湾以外の国際海上貨物輸送網の拠点となる港湾。「日本三大美港」とは、他に神戸港、長崎港がある。)



# みちのく潮風トレイル③



## 大船渡市綾里街道・綾里崎ルート（盛駅～綾里駅）

1泊2日、総距離数：約28.21km、所要時間：約8時間58分

※所要時間は、歩く速度や施設での滞在時間によって変わりますので、計画を立てる上での目安としてご覧ください。

出典：みちのく潮風トレイルHP  
(<http://tohoku.env.go.jp/mct/>)



**綾里街道・綾里峠**（心地よい林間風景のなか、倒木に腰かけてランチタイム）

大洞貝塚を出ると、いよいよ綾里街道・綾里峠の林道へ。

古くから赤崎と綾里を結ぶ交易道路・生活道路に利用されたこの道は、ゆるやかな尾根筋をつづら折れに進みます。広葉樹と針葉樹の間に空や風を感じる心地よいトレイル。途中、お気に入りの倒木を見つけて、昼食をいただきます。

**不動滝**（トレイルの疲れを癒す、心洗われる神聖な水場）

綾里街道の半分を過ぎると、日本の滝百選の一つ、不動滝に到着。上流に向かって右側を男滝、左側を女滝と呼び、その中央に不動尊が祀られています。

高さ15mの男滝が白い飛沫を上げて垂直に流れ落ちる様は圧巻。周囲には、鳥居や祠、太鼓橋もあり、神聖な雰囲気漂います。



● 1日目  
● 2日目



**明治三陸大津波伝承碑**

明治29年に発生した明治三陸大津波を伝承するための記念碑。



### 基石浜

波によってなめらかに磨かれた玉砂利が浜に敷き詰められた海岸。

基石のような形をしたこの黒く美しい玉砂利が、基石浜や基石海岸の名前の由来になっています。

近くに、<基石海岸インフォメーションセンター>があり、情報確認や休憩ができます。



### 基石海岸穴通船

景勝地・基石海岸の美しさをクルージングで満喫したいならこれ。腕利きの地元漁師による操船で、穴通磯や雷岩・乱曝谷などを間近で見ることができます。

特に穴通磯をくぐり抜ける瞬間はエキサイティング。荒々しい波と奇岩のおもしろさを体感してみましょう。

※運行期間：5月～11月  
※波の高さにより通れない場合があります。



### 綾里崎灯台

岬の先端から眺める脚崎と首崎の断崖美）灯台入口から、踏みならされていない道を下ると、絶景スポット・綾里崎灯台に到着。

北方に対岸の脚崎（すねざき）、その後方に首崎（こうべざき）があり、リアス海岸の断崖美が望めます。高さ30mの白亜の灯台は壮麗ですが、側面には太平洋戦争末期に受けた弾痕が残っています。





市町村課に来ている  
県内市町村研修生より  
「わがまち」を紹介してもらおう  
コーナーです。まだ知らなかった  
岩手の情報満載です♪

今月のわがまち紹介

滝沢スイカ&たきざわスイカスパークリング(滝沢市)



ちやぐぼん



滝沢の夏の風物詩といえば、「滝沢スイカ」。毎年7月下旬になると、市内の産直等にはたくさんのスイカが並び始めます。糖度が高く、みずみずしくシャキシャキとした味わいは、子供から大人まで多くの皆さんに愛されています。

滝沢でスイカの生産が始まったのは、昭和30~40年頃。昼夜の寒暖差が大きく、岩手山の火山灰が広がる水はけが良い土壌は、糖度の高いスイカの栽培に適した環境でした。その土地柄を活かし、現在は滝沢市が誇る名産品として県内一の出荷量を誇っており、「滝沢スイカ」として岩手県内でも広く知られる夏の風物詩となりました。

そんな滝沢スイカは、「たきざわスイカスパークリング」として地サイダーにもなっています。手がけるのは滝沢市の農園「アートファーム」代表の三上恒史さん。青年農業者である三上さんは、もともと県内のホテル業界に勤めていましたが、東日本大震災を契機に食料を供給する仕事に興味を持ち、平成27年に転身。滝沢スイカを主とし、露地野菜少量多品目を70a経営されています。

あるとき、三上さんは、公共交通機関で帰省していた岩手出身者が「スイカをお土産にしたいけどできない」と話していたことを耳にしました。これをきっかけに、平成27年、持ち運びにも便利な滝沢スイカの加工品開発に着手します。試作段階ではジャムやドライフルーツ、フレッシュジュースなども検討しましたが、美味しいスイカを表現できず断念。数年にわたる研究の結果、見事誕生したのが「たきざわスイカスパークリング」でした。

平成29年の販売開始後、筆者も長く愛飲していますが、香る滝沢スイカの風味と控えめでフレッシュな甘さが飽きの来ない口当たりになっていて、強めの爽快炭酸をアクセントに、夏の暑さを乗り切る至高のアイテムとして必需品になっています。ぜひ皆さんも、この夏は「滝沢スイカ」と「たきざわスイカスパークリング」でうだる暑さを吹き飛ばしましょう！

滝沢市からの研修生 I 氏

城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区(金ヶ崎町)



江戸時代後期の四脚門が  
今も残されています。

近世の武家屋敷の町並みが残る金ヶ崎町の城内諏訪小路地区。

江戸時代、仙台藩は「要害制」として城の代わりに各地に「要害」「所」「在所」を置き、重臣とその家臣団を配置して治めさせました。

金ヶ崎要害は「仙台藩21要害」の一つで、仙台藩の北端を守る防御の要であり、北上川と胆沢川の合流地点の舌状台地上にあります。

北上川に沿って要害を取り囲むように武家町、南北に走る奥州街道の南北両端に足軽町、中央部に町人町が形成され、要害は樹木帯によって周囲の河川や田園地帯とは明確に区画されます。

金ヶ崎要害の骨格は、正保元年(1644年)に移封された大町定頼によって整備されたと考えられます。



侍屋敷大松沢家で、庭園を見ながら  
おいしい料理を味わいませんか。

岩手県内でも唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、茅葺屋根の侍住宅や庭園、侍が通っていた道など今と昔を歩き来するような景観を楽しむことができます。

地区内では、侍住宅で庭園を眺めながら食事やカフェもでき、ゆっくりと散歩できるのも魅力です。夏の緑から秋の紅葉、冬には雪化粧と武家屋敷は四季折々の顔を見せてくれます。金ヶ崎で情緒溢れる歴史を感じながら、ゆったり流れる時間を過ごしてみたいいかがでしょうか。

ご注意:保存地区内の住宅は、公開住宅5軒以外すべて非公開住宅でありますので、観光および見学の際は、勝手に住宅敷地内に入らないで下さい。

金ヶ崎町からの研修生 A 氏



復元された茅葺屋根の侍住宅は、当地方特有の建物配置である「三ツ家形式」を見ることができます。



アースくん、ガースくん、パーラちゃん、



金ヶ崎要害歴史館



市町村課職員のTweetコーナー。応援職員さんへのアドバイスあり、季節の話題や岩手の紹介あり、ゆる〜いタッチで様々な情報をご提供します。

## 今日のTweetつぶやき



今年は山の上からの眺めを楽しみたいです

### <私のあこがれの「岩手山」>

もうすぐ「山の日（8月10日）」がやってきます。県内には数多くの山がありますが、岩手を代表する山と言えば、南部片富士の名でも親しまれる「岩手山」ですね。

岩手県民たるもの、やっぱり一度は登らないと！ …と、意気込みだけはあるものの、未だに登ったことがありません。

そもそも地元の1,000メートルに満たない山しか登ったことがなく、そしてその山でもへとへとになる自分が、体力的に大丈夫なのかという心配はありますが…。

学生時代に「さんさ踊りへの参加」と「岩手山へ登山」をしなかったことを後悔しているので、今年のさんさ踊りは動画で楽しむこととして、岩手山には盛岡にいるうちに挑戦したいと思っています。（ちなみに夕顔瀬橋から見る岩手山が一番好きです。）

西和賀町出身 市町村課 T氏



夕顔瀬橋から見た岩手山(標高2,038m)

### <私のおすすめは「Luce〜ルーチェ〜」のピザ>

皆さんは岩手に来たなら何を食べますか？盛岡冷麺やわんこそば、他にもいろいろおいしいものがありますね。

でも私がおすすしたいのは・・・ピザです！

八幡平市内には絶品ピザが楽しめるお店があります。そのお店の名前は「Luce〜ルーチェ〜」。もとは「まるかん食堂」という定食屋でしたが、店内を改装し、イタリアンを始めました。生地から作り、備え付けの窯で焼き上げたピザは、生地がもっちり香ばしく絶品です。

ランチメニューのピザは6種類の中から選べます。テイクアウトも可です。また、イタリアンだけでなく和食メニューもございます。気になった方は、ぜひ食べてみてください！

八幡平市（旧西根町）出身 市町村課 K氏



### ★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。

mail: FA0052@pref.iwate.jp

またはFA0052@pref.iwate.lg.jp

TEL: 019-629-5236

発行元連絡先 岩手県ふるさと振興部

市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp

または FA0052@pref.iwate.lg.jp

TEL: 019-629-5236